



★ 今回は、3学期に実施した『子育て座談会』の取り組みを紹介します。

今年度も、東北福祉大学教授の大西孝志先生をお迎えして、参加者の希望に沿って、個別もしくはグループによる座談会を行いました。

今回は、みみちゃん教室の教育相談保護者、幼稚部保護者、小学部保護者の計7名の参加でした。事前に座談会で話題にしたいことのアンケートをとっていたこともあり、それらに合わせて大西先生とのお話が深まり、充実した会となりました。

話題にあがった内容は以下のとおりです。

- ・家庭での取り組みについて
- ・これからの育ちの道筋について
- ・進路について
- ・学力や学習の場について
- ・言葉の育ちや発音について
- ・聞こえや耳の状態について

参加者の皆様の感想から、大西先生との有意義なお話が伺えますので、ご紹介させていただきます。(アンケート内容から7名分を要約させていただいております。)

絵本の読み聞かせについて、なぜ大切なのか、子どもが見る視点は何かを具体的に教えていただけ参考になった。パラパラめくることが多いが、その姿に寄り添って一緒に絵本を楽しもうと思う。

生活リズムを整えることで、見通しがもてるということがわかった。普段のやりとりと結び付けて考えることができた。子育てに、とてもプラスになった。今後、実践していきたい！

耳や言葉の発達に取り入れた方がいいものがよく分かり、今後の子育てに生かしていこうと思う。これからの育ちの道筋や家庭での取組について伺うことができて良かった。

学校で話題になったことや音声言語を聞いて覚えてきたことなどを文字化する大切さや実体験を伴った「リアル」な感覚の大切さが分かった。いつも、新しい情報が得られて嬉しい。

幼稚部の頃から見ていただいたので、とても話しやすく、色々と勉強させていただいた。今後いろいろなことを経験させていきたい。

家庭での取り組みとして、多読や絵本の読み聞かせについて分かりやすく、すごく助かった。また楽しみにしている。



たくさんの学びと参加された皆様のよい表情が印象的な座談会でした♪